



○ めざす児童像  
明るい子ども  
正しい子ども  
強い子ども

○ 学校の教育目標

豊かな心で正しく判断し行動できるたくましい体をもった子どもを育てる  
～しっかりととした夢をもち、夢の実現を目指して頑張る子どもの育成～  
串間市立秋山小学校 学校だより NO. 7 令和6年10月25日発行

# 秋山っ子

## 北方小との合同運動会

10月6日（日）に北方小学校で北方小・秋山小合同運動会を開催しました。合同で運動会を実施するのは、今年度が2回目でした。運動会後に雨が降り出しましたが、運動会中は、いい天気で予定していた内容をすべて予定通りに実施することができました。

本校の児童は、昨年度も参加した徒走、団技、表現（一輪車演技）に加えて、北方小の児童との表現（ソーラン節）にも参加させてもらい、全校リレーは、選ばれた3名が参加しました。徒走は、4年生が3位、6年生は2名が2位、1名が4位という結果でした。団技は、4年生が北方小の3・4年生と、6年生は、北方小の5・6年生といろいろと作戦を立て、当日は協力し合いながら1位を目指してがんばりました。表現については、本校の特色ある活動の一つである一輪車を披露しました。6年生の3人がハイポールと呼ばれる高い一輪車で登場し、ペアでの技や集団技を披露しました。難しい技を取り入れたこともあり、完璧というわけにはいきませんでしたが、昨年以上の演技に対して大きな拍手をいただきました。最後の全校リレーは、本校の子どもたちが走った団は1位にはなれませんでしたが、最後まで力を振り絞って走っていました。

閉会式では、結果発表が行われ、白団がW（競技の部と応援賞）優勝という結果でした。運動会終了後に振り返りをしました。子どもたちに感想を聞いたところ、競技や応援、係活動をがんばった、協力してきた、責任をもってやれたなどの感想が聞かれました。どの団も力いっぱいがんばり、感動的なすばらしい運動会になりました。

### 目についての授業

10月10日は目の愛護デーでした。それにちなんで秋山小でも、全校児童を対象に「目についての授業（学級活動）」を行いました。まず、チャレンジ①では、見本のイラストをペアの説明による聞き取りのみで描くことを通じて、視覚が日常生活に及ぼす影響力の高さについて気付かせました。そして、情報を受け取る感覚（視覚、聴覚、触覚、味覚、嗅覚）の割合のグラフを示し、視覚から受ける情報量の割合が約80%であることを伝え、日常生活で視覚をよく使っていることに気付かせました。次に、チェック②では、タブレット使用時の姿勢を撮影し、姿勢（目とタブレットの距離）について考えさせました。最後に、目を守るために必要とされる「目にやさしい生活」の3つのポイント（姿勢・時間・明るさ）について知らせて、まとめました。一生使う大切な目です。今回の学習を日常生活でも生かしてほしいです。



## 味覚の授業

10月18日（金）の3校時に講師に明月堂の安藤勝商さんをお招きして、味覚の授業を行いました。鼻をつまんでグミを食べることを通して、味覚だけでなく他の感覚（視覚、聴覚、嗅覚、触覚）も使って味を感じていることを体感しました。次に味には、五つ（甘味・苦味・酸味・塩味・旨味）の種類があり、塩、砂糖や出汁などを使い、その味を感じることができるかどうかを試しました。また、甘味に塩味を少したすと甘さが増すことなどを教えていただきました。この味覚の授業は、五感を活用しながら、味の基本となる4要素「塩味」、「酸味」、「苦味」、「甘味」に、第5の味覚ともいわれる「うまみ」を加えた5味について学び、味わうことの楽しみに触れることをねらいとして、行われている授業です。この授業で学習したことを生かして、今まで以上に味覚を意識して食べたり、楽しく食事をしたりしてほしいと思います。



## 休校に向けて

今、学校では、休校に向けて、記念誌に掲載する原稿を元校長や職員に依頼したり、写真を選んだりしています。記念誌には、いろいろな年代の行事等の写真の他に卒業写真を掲載することにしていますが、卒業写真に関しては、学校に残っているものが少ないといった状況です。そこで、地域の方に写真の提供をお願いしたいと思います。下の年度の写真をお持ちの方は、11月末までに学校に連絡（72-0473 担当：教頭 甲斐）いただけないでしょうか。お預かりした写真は、すぐにデータ化してお返しします。できるだけたくさんの写真を掲載したいと考えています。ご協力をよろしくお願いします。

卒業年度（生まれた年度）	卒業年度（生まれた年度）
昭和元年度卒以前	昭和51年度卒（昭和39年度生）
昭和12年度卒（大正14年度生）	昭和53年度卒（昭和41年度生）
昭和20年度卒（昭和8年度生）	昭和56年度卒（昭和44年度生） ～ 平成3年度卒（昭和54年度生）
昭和22年度卒（昭和10年度生）	平成5年度卒（昭和56年度生） ～ 平成6年度卒（昭和57年度生）
昭和25年度卒（昭和13年度生） ～ 昭和28年度卒（昭和16年度生）	平成8年度卒（昭和59年度生） ～ 平成9年度卒（昭和60年度生）
昭和36年度卒（昭和24年度生）	平成11年度卒（昭和62年度生） ～ 平成20年度卒（平成8年度生）

※ 上の（昭和39年度生）は、昭和39年4月2日から昭和40年4月1日の間に生まれた方になります。